令和 6 年 5 月 1 日

スルーサーA 設置工（参考資料）

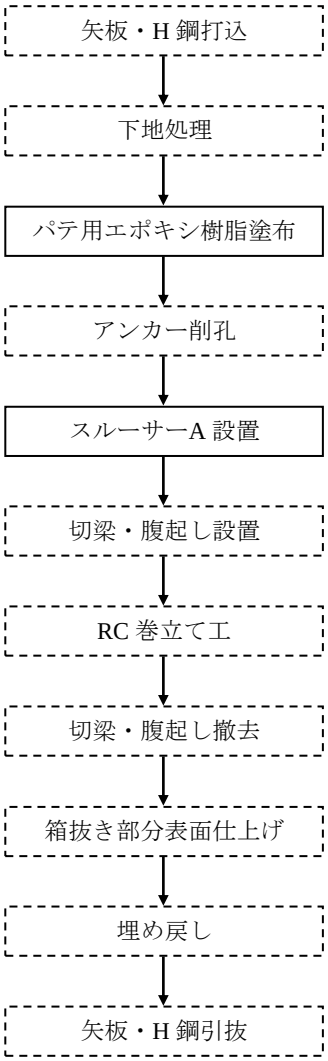
１．適用範囲

本資料は、切梁式土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）による RC 巻立て耐震補強で使用するスルーサーA 設置工に適用する。

なお、スルーサーA の設置面は鉛直・平坦であることを原則とする。設置面がテーパー部あるいは曲線部の場合、設置面を鉛直・平坦にする施工費用を別途計上する。

２．施工概要

施工フローは下記を標準とする。



（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

３．機種の選定

機種・規格は次表を標準とする。

表 3.1　標準機種

機械名	規格
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型式 25t

（注）1.ラフテレーンクレーンは賃料とする。

４．施工歩掛

標準部施工歩掛は次表とする。

表 4.1　施工歩掛

名　称	規　格	単位	H200 用　スルーサーA 設置（10 台当り）	
			H20-T20	H20-T25
世　話　役		人	0.06	0.06
と　び　工		〃	0.09	0.10
特殊作業員		〃	0.02	
普通作業員		〃	0.06	0.07
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	日	0.35	
パテ用エポキシ樹脂		㎡	1.67	
諸雑費率		%	4	

名　称	規　格	単位	H250 用　スルーサーA 設置（10 台当り）						
			H25-T20	H25-T25	H25-T30	H25-T35	H25-T40	H25-T45	H25-T50
世　話　役		人	0.06	0.07	0.08	0.08	0.09	0.10	0.11
と　び　工		〃	0.10	0.11	0.13	0.14	0.15	0.16	0.18
特殊作業員		〃	0.02						
普通作業員		〃	0.07	0.08	0.09	0.09	0.10	0.11	0.11
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	日	0.35						
パテ用エポキシ樹脂		㎡	1.94						
諸雑費率		%	4						

名　称	規　格	単位	H300 用　スルーサーA 設置（10 台当り）							
			H30-T20	H30-T25	H30-T30	H30-T35	H30-T40	H30-T45	H30-T50	H30-T55
世　話　役		人	0.10	0.10	0.11	0.13	0.14	0.15	0.16	0.16
と　び　工		〃	0.16	0.18	0.18	0.23	0.24	0.26	0.27	0.28
特殊作業員		〃	0.02							
普通作業員		〃	0.11	0.12	0.12	0.15	0.15	0.16	0.17	0.17
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	日	0.35							
パテ用エポキシ樹脂		㎡	2.43							
諸雑費率		%	4							

名　称	規　格	単位	H350 用　スルーサーA 設置（10 台当り）						
			H35-T25	H35-T30	H35-T35	H35-T40	H35-T45	H35-T50	H35-T55
世　話　役		人	0.14	0.14	0.17	0.18	0.20	0.20	0.21
と　び　工		〃	0.23	0.24	0.30	0.31	0.34	0.35	0.37
特殊作業員		〃	0.03						
普通作業員		〃	0.15	0.16	0.19	0.19	0.21	0.21	0.22
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	日	0.35						
パテ用エポキシ樹脂		㎡	2.97						
諸雑費率		%	4						

名　称	規　格	単位	H400 用　スルーサーA 設置（10 台当り）						
			H40-T25	H40-T30	H40-T35	H40-T40	H40-T45	H40-T50	H40-T55
世　話　役		人	0.17	0.18	0.19	0.24	0.25	0.26	0.28
と　び　工		〃	0.29	0.31	0.32	0.42	0.44	0.45	0.49
特殊作業員		〃	0.03						
普通作業員		〃	0.19	0.20	0.20	0.26	0.26	0.27	0.30
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	日	0.35						
パテ用エポキシ樹脂		㎡	3.57						
諸雑費率		%	4						

名　称	規　格	単位	H500 用　スルーサーA 設置（10 台当り）						
			H50-T25	H50-T30	H50-T35	H50-T40	H50-T45	H50-T50	H50-T55
世　話　役		人	0.31	0.32	0.33	0.34	0.35	0.42	0.44
と　び　工		〃	0.53	0.55	0.58	0.60	0.62	0.76	0.78
特殊作業員		〃	0.05						
普通作業員		〃	0.33	0.34	0.35	0.36	0.38	0.45	0.46
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	日	0.35						
パテ用エポキシ樹脂		㎡	5.09						
諸雑費率		%	4						

1.諸雑費は、機械器具損料等の費用であり、労務費の合計額に諸雑費率を乗じた金額を計上する。
2.スルーサー製品代は別途計上する。

５．単価表

スルーサーA 設置 10 台当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　　要
世　話　役		人		表 4.1
と　び　工		〃		〃
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	日		〃
パテ用エポキシ樹脂		㎡		〃
諸雑費率		%		〃
計				

令和 6 年 5 月 1 日

箱抜き部分表面仕上げ工（参考資料）

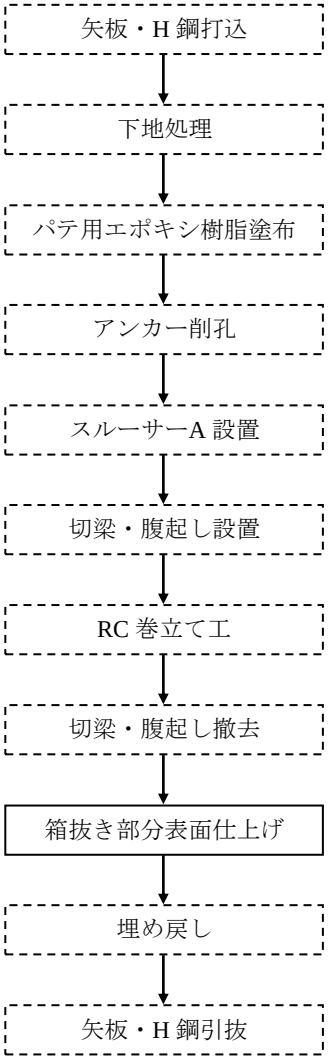
１．適用範囲

本資料は、切梁式土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）による RC 巻立て耐震補強で使用するスルーサーA 箱抜き部分の表面仕上げ工に適用する。

なお、仕上げ面は鉛直平坦、表面仕上げ厚は 3cm を標準とした。

２．施工概要

施工フローは下記を標準とする。



（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

３．施工歩掛

施工歩掛は次表とする。

表 3.1　施工歩掛

名　称	規　格	単位	箱抜き部分表面仕上げ（10 箇所当り）					
			H200 用	H250 用	H300 用	H350 用	H400 用	H500 用
世　話　役		人	0.11	0.14	0.19	0.25	0.31	0.46
特殊作業員		〃	0.23	0.28	0.38	0.49	0.62	0.91
普通作業員		〃	0.23	0.28	0.38	0.49	0.62	0.91
プライマー	ｼｮｰﾎﾞﾝﾄﾞ#202	㎡	1.23	1.47	1.90	2.39	2.93	4.19
ポリマーセメントモルタル	住友大阪ｾﾒﾝﾄ ﾗｲｵﾝ GRLC	ﾘｯﾄﾙ	25.87	31.71	42.77	55.47	69.83	103.49
諸雑費率		%	9	9	9	9	9	9

1.諸雑費は、機械器具損料等の費用であり、労務費の合計額に諸雑費率を乗じた金額を計上する。

４．単価表

箱抜き部分表面仕上げ 10 箇所当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
世　話　役		人		表 3.1
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
プライマー		㎡		〃
ポリマーセメントモルタル		ﾘｯﾄﾙ		〃
諸雑費率		%		〃
計				

令和 6 年 5 月 1 日

スルーサーA 設置工・箱抜き部分表面仕上げ工　材料概算数量（参考資料）

（１）スルーサー設置工

パテ用エポキシ樹脂（ショーボンド#101）

スルーサー10 箇所当りパテ用エポキシ樹脂塗布量は、下表塗布範囲に材料ロス 10%を考慮する。

表 1　スルーサー10 箇所当りパテ用エポキシ樹脂塗布面積

	切梁 H200 用	切梁 H250 用	切梁 H300 用	切梁 H350 用	切梁 H400 用	切梁 H500 用
塗布範囲	390×390	420×420	470×470	520×520	570×570	680×680
塗布量	1.67 m^2	1.94 m^2	2.43m^2	2.97m^2	3.57m^2	5.08m^2

ショーボンドマテリアル株式会社ホームページより、ショーボンド#101 の標準使用量 5kg/m^2（約 3mm 厚）を適用する。スルーサー設置工における材料単価は建設物価（2024 年 5 月）より 3,100 円／kg＝15,500 円／m^2 となる。

（２）箱抜き部分表面仕上げ工

プライマー（ショーボンド#202）

箱抜き部分 10 箇所当りプライマー塗布量は、箱抜き部分の面積に対して材料ロス 10%を考慮する。

プライマー塗布面積（㎡）＝①～④面＋⑤面

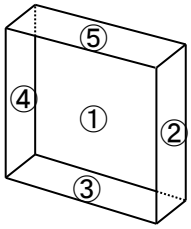


表 2　箱抜き部分 10 箇所当りプライマー塗布面積

	切梁 H200 用	切梁 H250 用	切梁 H300 用	切梁 H350 用	切梁 H400 用	切梁 H500 用
箱抜き寸法	280×280×30	310×310×30	360×360×30	410×410×30	460×460×30	560×560×30
塗布量	1.23m^2	1.47 m^2	1.90m^2	2.39m^2	2.93m^2	4.19m^2

ショーボンドマテリアル株式会社ホームページより、ショーボンド#202 の標準使用量 0.8kg/m^2（ハケ塗り型枠面）を適用する。箱抜き部分表面仕上げ工における材料単価は建設物価（2024 年 5 月）より 4,000 円／kg＝3,200 円／m^2 となる。

ポリマーセメントモルタル（ライオン GRLC）

箱抜き部分 10 箇所当りポリマーセメントモルタル打設量は、箱抜き部分の体積に対して材料ロス 10%を考慮する。

表 3　箱抜き部分 10 箇所当りポリマーセメントモルタル

	切梁 H200 用	切梁 H250 用	切梁 H300 用	切梁 H350 用	切梁 H400 用	切梁 H500 用
箱抜き寸法	280×280×30	310×310×30	360×360×30	410×410×30	460×460×30	560×560×30
塗布量	25.87 ㍑	31.71 ㍑	42.77 ㍑	55.47 ㍑	69.83 ㍑	103.49 ㍑

ライオン GRLC の材料単価は、メーカー公表価格（2024 年 5 月）より 660,784 円／m^3=660 円／㍑ となる。

（以上）